

平成30年度修学旅行仕様書

下記を熟覧のうえ、次の2行程について入札（見積）してください。

記

1 旅行期日

(第1希望) 平成30年12月12日(水)から平成30年12月14日(金)まで

(第2希望) 平成30年12月5日(水)から平成30年12月7日(金)まで

2 旅行先

(1) 大阪方面(案1)

見学場所 1日目 カップヌードルミュージアム
2日目 U.S.J
3日目 水上バス

交通機関については、旅行地までの往路・復路共に新幹線、見学地では貸し切りバスを利用したい。

(2) 大坂方面(案2)

見学場所 1日目 体験型の施設
2日目 U.S.J
3日目 文化遺産、名所、テレビ局の見学

交通機関については、旅行地までの往路・復路共に新幹線、見学地では貸し切りバスを利用したい。

3 参加者予定人員

生徒 男子10人・女子 7人・計17人

教職員 男子 5人・女子 4人・計9人(予定)

4 宿舎の条件

- (1) 安全・衛生・環境が十分配慮され、良好であること。バリアフリーになっている。(マル適マークのある旅館)
- (2) 生徒指導を徹底させる上で、分宿・他校との同宿は避けること。
- (3) 旅行中の安全と健康に配慮し、疲労回復のため、十分な広さを確保すること。
- (4) 連泊を希望する。部屋は同じフロアで、できれば1フロア貸し切りが望ましい。生徒の掌握、支援のため、部屋は生徒・引率職員は3~4人部屋で、予備室として2部屋(男女別)、引率責任者の部屋として1部屋お願いしたい。
- (5) 排泄、入浴等に支援が必要なため、部屋に広い浴室があり、トイレは別で洋式(ウォシュレット機能)がよい。
- (6) 観光バスの駐車場(1台分)が確保されていること
- (7) 旅行賠償保険に加入していること。
- (8) 食事は、1泊2食(夕・朝食)付きで献立のバランス、調理方法、アレルギー対応、衛生面の配慮がなされ変化に富んだものであること。
- (9) 近くに医療機関(病院等)があること。
- (10) U.S.Jから貸し切りバスで30分程度の移動が可能なホテルを希望したい。
(理由) 体調不良者発生時の臨機応変な対応が可能。見学等の活動時間は、午前9時ぐら

いから午後5時で、午後6時ぐらいには宿舎着が望ましい。

- (11) 食堂の近くに洋式トイレがある。

5 昼食等

昼食3回（12月13日、12月14日、12月15日）または（12月5日、12月6日、12月7日）

6 施設等

- (1) 移動時等に車いす利用の場合もある。
- (2) 障がい者用トイレの場所、エレベーター等を確認してほしい。
- (3) 新大阪駅では買い物の時間を確保してほしい。
- (4) 名所（大阪城、通天閣、あべのハルカス等）の車窓見学を取り入れてほしい。

7 旅行経費と支払い方法について

- (1) 旅行経費については、生徒及び引率職員一人あたりの旅行経費は7万9千円以内とする。
(理由) 熊本県立学校の「修学旅行実施上の配慮事項」により、標記金額を遵守する必要があるため。
- (2) 支払い方法については1回及び分割払いの併用をお願いしたい。

8 安全・事故防止対策等について、次の事項を書面で提出すること。

- (1) 事故防止及び安全対策
- (2) 連絡体制
- (3) 添乗員名簿（1人のみ「旅行管理業務を行う主任者証」・「資格修得者証」を提示すること）
- (4) 貸し切りバス（営業登録しているバスであること）ガイドが1名乗っていること。
- (5) 食事内容・衛生
- (6) 旅行傷害保険
- (7) 物損保険

9 その他遵守事項

- (1) バスは、全行程同一会社とする。
- (2) 見積書提出時にできる限り宿泊施設名を記載すること。
- (3) 見積書の金額は、1人当たりの費用とする。
- (4) 保険金は、以下と同程度とする。
 - ・死亡保障 1000万円
 - ・後遺障害 40万円～1000万円
 - ・追加支払 支払いした後遺障害保険金の50%相当
 - ・入院特別保障 入院期間により1万円～10万円
 - ・個人賠償責任 5000万円
 - ・救援者費用等 50万円
- (5) 必要に応じて事前資料の提出及びヒアリングに応じること。